

● 地域の犯罪情勢に即した総合的な犯罪抑止対策と子供・女性・高齢者を守る取組の推進

施策目標 (PLAN)

地域の実態に応じた積極的な街頭活動と地域に密着した活動の推進

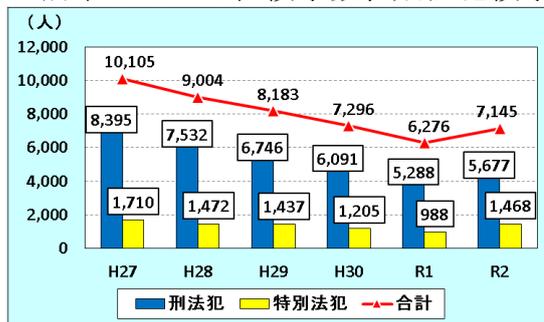
実施項目 (DO)

- 1 地域の犯罪発生状況等に応じた犯罪検挙活動の推進
 - 地域警察官の刑法犯・特別法犯の検挙
- 2 地域の実態把握と住民の安心感を醸成する活動の推進
 - 移動交番車による防犯・交通安全講話及び住民との合同パトロールの実施

実績 (成果) (CHECK)

- 1 地域の犯罪発生状況等に応じた犯罪検挙活動

※ 前年と比べて総検挙数、刑法犯検挙人員及び特別法犯検挙人員はいずれも増加



【地域警察官の検挙人員の推移】

- 総検挙人員 7,145人
(前年比+869人、+13.8%)

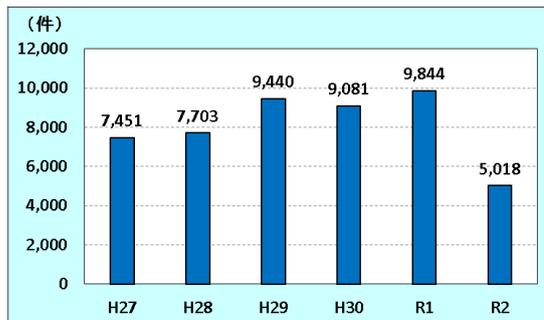
(内訳)

- ・刑法犯 5,677人
(同+389人、+7.4%)
- ・特別法犯 1,468人
(同+480人、+48.9%)

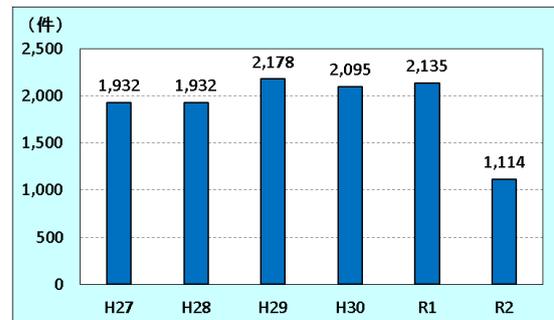
- 2 地域の実態把握と住民の安心感を醸成する活動

- 移動交番車による防犯・交通安全講話及び住民との合同パトロールの実施

※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、前年と比べて実施回数はいずれも減少



【防犯・交通安全講話実施回数】



【住民との合同パトロール実施回数】

- その他の活動実績

各種防犯活動のほか、新型コロナウイルス感染拡大防止の一環として、千葉県からの協力要請を受けて広報を実施するなど、移動交番車の積極的な活用を推進

今後の課題及び方針 (ACTION)

- 1 課題

- 引き続き不審者に対する積極的な職務質問による検挙活動等を推進する必要がある。
- 地域住民に安全・安心を実感してもらうため、新型コロナウイルスの感染防止対策に留意しつつ、地域に密着した活動（パトロール活動の強化や移動交番車の効果的な活用等）を推進する必要がある。

- 2 方針（継続実施）

- 地域の犯罪発生状況等に応じた犯罪検挙活動の推進
- 地域の実態把握と住民の安心感を醸成する活動の推進